

シニア世代から子ども世代まで、
多世代をDIYでつなげていく
くらしを楽しくするコミュニティスペース

DIYのいえ



●プロジェクト概要

泉北ニュータウン（堺市南区）の茶山台団地にある「DIYのいえ」は大阪府住宅供給公社（以下、公社）と株式会社カザールホーム（以下、カザールホーム）との協働で取り組んでいる、DIYをテーマとした団地内のコミュニティスペースです。

団地内外のどこの誰でも自由に無料で利用できることで、他地域とのつながりや、老若男女問わず多世代のつながりを図り、また、地域のシニア男性が運営スタッフとして活躍することで、やりがいや生きがいづくりにつながる地域コミュニティの新しいカタチとなっています。

●実施の背景

2018年2月、堺市との共催による『大企業などとコラボしてシニア向けサービスを創ろう！』の事業提案募集企画をきっかけに、公社とカザールホームが連携し、2019年2月に茶山台団地内の空き室2室でDIYワークスペース「DIYのいえ」をオープンしました。

この背景には、住宅の長期メンテナンスに携わるなかで、リタイア後のシニア男性の気力が低下する姿を目の当たりにし、彼らの趣味や生きがいにつながる形でコミュニティビジネスの実現を構想したカザールホームと、団地のDIYを推進するなかで、身近なDIY相談やサポート機能の必要性を感じていた大阪府住宅供給公社との見解の一致があります。

一般的なシニア男性の課題として、社会活動に参加するきっかけが少なく、社会貢献やコミュニティ参画に興味があっても参加しづらいことが挙げられます。「DIYのいえ」の取り組みは、昔からあった日曜大工という趣味を活かしたDIY活動でのコミュニティ参画、さらには地域の方々の困りごとを解決することを通じた社会貢献がシニア男性のやりがいや生きがいにつながっています。

●運営のポイント

1. 誰でも無料で使えて相談やサポートが受けられる

施設利用料や工具使用料はすべて無料、また、カザールホーム施工の工事で発生した廃材等を無料で工作などに有効利用することで来場するハードルを下げています。

さらにキッズスペースの併設や子ども向けのワークショップを開催することで、子育て世代等若年層にとっても気軽に安心して楽しめる場所となっており、また、DIYを始めるきっかけにつながっています。

2. 地域とのつながり

団地の住民の方はもちろん、DIYを通して近隣の飲食店や物販店、少年野球チーム、介護施設や地域活動を行うNPO法人などもつながり、団地内イベントを共同開催したり、地域のまちづくりイベントにも積極的に参画しています。

3. シニア男性のコミュニティ参画と得意ごとを生かした活動

工房内の工具は自由に利用できるため、日曜大工が趣味のシニア男性が地域社会に参画しやすい環境になっています。また、得意ごとを生かして団地の住民などへのDIYサポートや住まいに関する相談ごとを解決していくことが新たな生きがいにもなっています。

4. 運営費の創出

- ・地域住民や地域団体等の困りごとを有償で解決（手すり設置や自宅DIYのサポート）
- ・団地に適した省スペースの家具をはじめとした木工作品の制作販売活動
- ・DIYの材料や工具の販売
- ・地域の子育て施設や介護施設等への出張ワークショップ（有料）

「DIYのいえ」の活動によりDIY文化の醸成はもちろん、シニア男性のコミュニティ参画による社会貢献ができる取り組みとして、将来は同様の仕組みを全国に広げたいと願い、これからも活動を続けていきます。

